

**アジア共同学位開発プロジェクト
調査報告書**

提出日：平成23年10月4日

報告者名：上埜高志

○訪問先
台湾：国立台湾師範大学（台北市）、国立政治大学（台北市）、 国立暨南（キナン）国際大学（南投県埔里鎮）
○訪問期間
平成23年9月15日（木）～20日（火）
○訪問者
上埜高志 教育学研究科教授、小川佳万 教育学研究科准教授、安保英勇 教育学研究科准教授、 申育誠（本研究科博士課程学生） 劉語霏（本研究科博士課程修了、Ph.D.）
○訪問の目的・経緯等
共同学位開発に向けての連携等の協議
○先方対応者
国立台湾師範大学：周愚文 学院長、許添明 教育学系主任、林家興 教育心理與輔導學系主任、 陳仲彦 社會教育學系主任、王華沛 復健諮商研究所所長、 周麗端 人類發展與家庭學系主任 国立政治大学：詹志禹 学院長、吳政達 教授、湯志民 教授 国立暨南国際大学：陳榮政 主任
○成果
国立台湾師範大学・教育学院 「共同学位」の意味・意義、指導教員、単位数の相違、使用言語（中国語、日本語、英語）、学費・生活費、学期の相違、長期休暇（夏休みなど）、「学部3年+修士2年」などについて意見交換をおこなった。今後とも交流をつづけることとした。
国立政治大学・教育学院 “Leader”、対象（現職教員）、学生数、使用言語、通訳、授業科目、学期の相違、長期休暇（夏休みなど）、学術交流協定などについて意見交換をおこなった。今後とも交流をつづけることとした。
国立暨南国際大学 楊武勳 副教授（国際文教與比較教育学系主任）の演習に参加し、陳榮政 主任（国家教育研究院・総合規畫室）、伊藤直哉（博士生、語文中心教師）、学生約10名と意見交換をおこなった。